



東日本大震災の被災地支援セミナー開催！ まだ安否確認システム・緊急連絡網を 導入していない会社のための無料導入セミナー

株式会社ラビックスでは来る8月27日に「緊急連絡・安否確認システム e安否」の無料導入セミナーを開催します。セミナーにスマートフォンや携帯電話を持参して参加するだけで安否確認システムを導入できてしまいます。

無料セミナーについて

株式会社ラビックスは東日本大震災の時でも安定して利用できた安否確認・緊急連絡網システムである「緊急連絡・安否確認システム e安否」の無料導入セミナーを開催します。

日時	2015年8月27日 13:30～15:00
会場	セルフミーティングルーム虎丸 会議室A 郡山市虎丸15-4 http://kasikaigi.gunchu.co.jp/access.html
参加費	無料（次回以降は未定です。）
定員	10名限定、先着順になります
対象	企業の危機管理担当者・総務人事担当者など
内容	前半：「安否確認システム e-安否」の概要 後半：e-安否の使い方の詳細
講師	株式会社ラビックス代表取締役 藤岡岳之

緊急連絡・安否確認システムe-安否とは？

震災などの緊急時は、電話が混雑してしまい、通話することができなくなってしまいます。そのような緊急時でも出来る限りたくさんの社員にすばやく連絡する方法が必要だと思い、今から10年前の2005年からサービスしている緊急時に使える連絡網システム・安否確認システムです。

携帯電話・パソコンのメール機能を利用し、簡単な操作で、すばやく全員へ連絡が可能です。一斉連絡から回答・集計まですべてをお手持ちのスマートフォンから行うことができます。携帯電話（フィーチャーフォン）でも安否の連絡が可能です。また、普段は連絡網や会議の出欠のアンケートとして利用できる他、緊急時は安否確認システムとして機能します。

東日本大震災でも停止することなく、迅速な社員の連絡網などとして利用されました。

さまざまな会社や学校などに導入

震災後、さまざまな会社、学校などに導入されており、現時点で26,000名、300社に導入されております。一例として、主婦と生活社、オフィスベンダー、横手市立大森病院など多数の利用実績があります。

e-安否のご利用価格

初期導入費は無料です。また、20名までは無料で使える料金プランとなっております。100名でも月額14,000円とリーズナブルです。

無料セミナーで得られるもの

- ・緊急連絡網システム・安否確認システムの現状
- ・他社の安否確認システムとの比較
- ・e-安否はどのようなシステムなのか
- ・導入している会社の導入事例
- ・安否確認システム・緊急連絡網システムの導入ノウハウ
- ・1ヶ月限定で有料プランを無料で使えるクーポン

限定10名

このセミナーは会場の都合上、限定10名となっております。もしどうしても出席したいという場合はすぐに申し込みいただかないと埋まってしまう場合がございます。

申し込み方法

FAXまたは申込サイトにて申込可能です。電話またはFAXで連絡先をお知らせ下さい。詳しい資料をお送りします。

インターネットでの申し込みサイト
<https://e-anpi.jp/support/seminar>

本件に関する問い合わせ先

TEL/FAX 024-563-7851/ 024-563-7852
担当 松浦・藤岡

株式会社ラビックスについて

福島大学発ベンチャーとして、2002年に代表取締役藤岡岳之が大学関係者11名より出資を受け、起業しました。2005年に安否確認システムe-安否のサービスを開始しました。緊急連絡網システムは10年の実績があります。2007年に福島商工会議所の優良企業表彰を受賞しました。2011年12月に、東日本大震災の影響で、福島市から仙台市に会社を移転しました。2014年に再び福島市に会社を再移転して戻ってまいりました。

会社概要



社名	株式会社ラビックス
住所	福島市栄町7-31 KYBビル
代表	藤岡岳之（ふじおかたけゆき）
設立	2002年6月25日
資本金	1000万円
事業	連絡網・安否確認システムの提供